

# 岐阜県代協ニユ

平成25年9月

vol.222



一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

## 『会長挨拶』

一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

こんどう しんご

会長 近藤 信悟

2020年夏季オリンピック・パラリンピックは、オールジャパンで取組んだこともあり、東京開催に決定いたしました。なんと1964年以来2度目の開催です。7年後のオリンピックを見るため“長生きするぞ”と元気な声も聞こえてきます。世の中なんとなくウキウキ気分、これが俗に言う“景気の気は気分の気”なのでしょう。か？

しかし、今回の五輪は日本が東日本大震災からもうこんなに復興を果たしたんだということを国際社会にアピールすること、日本経済はやっぱり強いんだということを示すのが最も大切ではないでしょうか。

政府は五輪招致と消費増税は直接関係ないとしながらも、東京開催決定を追い風に、来年4月にも消費税を8%に引き上げようとしています。

そんな影響からネットニュースに「8月のマンション販売首都圏は5割増、契約率は80%台と好調」「住宅ローン客争奪」の文字が躍っています。

マンション・新築住宅を購入する場合、ほとんどの人は住宅ローンを組みます。返済の全期間、金利や返済額が変わらないため、安心の住宅ローンとして利用者も多い「フラット35」。来年の4月からは住宅購入額のすべて（頭金なし）で借りられるようになるかもしれません。いわば、国が支援している住宅ローンということになります。

頭金なしで夢のマイホームが買える反面、日本版サブプライムローンにならないかと・・・と心配する声も聞こえてきます。

昨年9月の代協ニュースでもお知らせしましたハウスデポパートナーズ社の住宅ローンの販売営業・ローン契約の立会業務者を若干募集しております。興味のある方は代協事務局までご連絡下さい。

さて、9月2日（月）にワークプラザ岐阜に於いて「第33回岐阜県損害保険防犯対策協議会総会」に参加してまいりました。日本損害保険協会・日本損害保険代理業協会では、10月7日を「盗難防止の日」と定め、全国規模で防止啓発活動を実施しております。今年もJR岐阜駅・名鉄岐阜駅前において、街頭キャンペーンを実施いたします。

また、9月3日（火）に瑞穂市総合センターに於いて、第2回岐阜県代協理事会が開催されました。特に教育委員会からはテレビでお馴染みの菊池弁護士をお招きして秋のセミナーが土岐産業振興センターで開催されることが改めて発表されました。是非多くの会員のみな様に参加いただけます様お願いします。

## 目次

1 p・・・会長挨拶／目次	8 p・・・会員投稿
2 p・・・スケジュール／CSR委員会より	9 p・・・中さんの保険諸国漫遊記 (89) ①
3 p・・・日本代協報告	10 p・・・～保険ジャーナリスト 中崎章夫 ②
4 p・・・支部活動報告①	11 p・・・『街道シリーズ』（中山道 13）松尾 一
5 p・・・支部活動報告②	12 p・・・提携事業者広告掲載①
6 p・・・委員会報告	13 p・・・提携事業者広告掲載②
7 p・・・代理店紹介	14 p・・・提携事業者広告掲載③
	15 p・・・岐阜支部役員紹介



# スケジュール/事務局より

## ～ スケジュール ～

日付			主催	行事・議題・内容など	開催場所
9	17	火	教育	委員会(13:00～)	事務局
	18	水	岐阜	西ブロック会(12:00～)	馬喰一代
	18	水	CSR	委員会(14:30～)	事務局
	19	木	岐阜	東ブロック会(12:00～)	川喜
	25	水	CSR	無保険車追放キャンペーン(7:30～)	JR岐阜駅前他
10	2	水	西濃	例会(12:00～)	鶴見天近
	4	金	広報機関誌	委員会(11:30～)	事務局
	4	金	岐阜	役員会(12:00～)	岐阜県図書館
	7	月	損保協会	『盗難防止の日』普及キャンペーン(8:00～)	JR岐阜駅前
	8	火	中濃	例会(10:30～)	太田宿
	10	木	東濃	例会(11:30～)	みわ屋
	24	木	県代協	秋のセミナー(14:00～)	セラトピア土岐
	27	日	CSR	長良川を美しくしよう運動(6:30～)	長良川河畔
11	6	水	CSR	消費者団体情報交換会(13:30～)	ふれあい会館
	15	金	日本代協	コンベンション	ヤクルトホール、損保会館
12	4	水	県代協	理事会(13:30～)	瑞穂総合センター(予定)
	6	金	東海ブロック	東海、北陸合同ブロック人材育成セミナー	福井 芦原温泉
1	22	木	県代協	第14期認定証授与式、賀詞交歓会	グランヴェール岐山

### ～ 『第3回 長良川を美しくしよう運動』

#### 参加のご案内 ～

- 日 時 : 2013年 10月 27日(日) 午前 6時30分 ～  
(小雨決行、雨天の場合11月 3日(日)に延期)  
★ 決行・中止／延期のお知らせは5時59分にぎふチャン・ラジオで放送。  
★ 当日の問い合わせ先  
電話 0180-99-3818 (午前 5時30分 ～7時)

- 場 所 : 長良川河畔
- 集合場所 : インラインスケート場 駐車場



今年度、最後となる長良橋北詰右岸の清掃ボランティアに参加いたします。  
岐阜県のシンボル清流長良川を、鶺鴒シーズン終了に合わせて、きれいにしませんか。  
多くの会員のご参加をお待ちしています。

参加希望の方は県代協事務局までご連絡下さい。 (CSR委員会 高橋 励)

岐阜県代協事務局 TEL : 058-294-1221 FAX : 058-294-8051  
Eメールアドレス : gfdaijyo@opal.ocn.ne.jp

# 日本代協ニュース

平成25年度 第5回日本代協理事会 開催 議事録より抜粋

日時：平成25年9月13日（金）10:30～12:42

会場：損保会館2F 第会議室（東京都千代田区神田淡路町2-9）

出席者：全理事数 18名、出席理事数 18名、出席監事数 3名（蜂巢監事、甲賀監事、吉川監事

〔報告事項〕

## 1. H25年度[2013年度]「代協正会員増強運動」代協別目標

- ・事務局より、資料に基づき、前回理事会にて「組織委員会一任」と決議された代協別目標数について報告があり、確認、共有された。

【主な内容】

- ・今年度こそ12,000店を達成する（純増509店が必要）。
- ・都道府県別の自主目標の集計では12,082店となっている。
- ・一部修正と修正の原則は以下のとおり、
  - ① 代協の目標正会員数は変更しない。
  - ② 各代協の退会数が退会限度を超えた分は、入会目標に上乘せする。
  - ③ 各代協の目標正会員数を変える場合は、ブロック内で調整して、ブロックの目標正会員数は変更しない。

## 2. 代理店賠償日本代協新プランの更新状況

- ・9/10時点集計：8,195件、153,727,500円。保有契約数9,355件との比較においては、1,160件が未手続であり、最終督促を実施している。
- ・前年比較においては、更新状況は改善されており、事務局への問い合わせも減ってきているが、締切日9/6（金）時点では、12.4%、1,160件が未手続という状況にあり、今後の課題。

## 3. 損害保険大学課程（移行認定状況および専門コース募集結果）

- ・事務局より、資料に基づき、「損害保険プランナー」認定状況および専門コース教育プログラム募集結果について報告があり、共有された。

## 4. コンベンション企画状況

- ・事務局より、資料に基づき、前回報告時点で検討中であった第4分科会の内容について報告があり、共有された。
- ・第4分科会は、若手会員による「世代交代」について語るパネルディスカッション  
登壇者：小酒廣士氏（石川県代協：㈱小酒保険）  
奥田耕平氏（東京代協：㈱ウォーム）  
コーディネーター：杠葉祐樹（PTメンバー）

〔決議事項〕

## 1. H25年度[2013年度]表彰者（H24年度分をH25年度コンベンションにて表彰）

- ・泉副会長より、資料の通り、平成25年度コンベンションにおける表彰者の選考会議結果が提案され、審議、採決の結果、全員一致で承認された。
- ・表彰者 ①武田忠穂氏（宮城） ②関根 茂氏（埼玉） ③大江 金男氏（岐阜）  
④瀧山健次氏（滋賀） ⑤保田定昭氏（和歌山） ⑥田中 仁氏（福岡）

【主な意見】

- ・次回表彰からは、特に表彰施行規則第3条第2項、第4条第2項に該当する方を積極的に推薦してほしい。（1項規定の役職以外の者で本会又は都道府県代協の活動に特に著しい功労があった者。）

# 支部活動報告

## 【岐阜支部報告】

### ○9月役員会報告

開催日時 : 平成25年 9月 6日(金) 12:00～ 開催場所 : 岐阜県図書館レストラン杏  
出席者数 : 9名 報告者名 : 岐阜支部長 川島邦夫  
《議題》

#### ①9月ブロック会について

- ・西支部:9月18日 12:00～馬喰一代 長良本店
  - ・東支部:9月19日 12:00 川喜 羽島店
- テーマ:無保険車追放・盗難防止キャンペーン、教育セミナー、  
プレミアムブロック会開催店舗情報、十八楼セミナー講師、会員増強

#### ②11月プレミアムブロック会について

11月・ランチで3,000円程度(参加者の負担はありません)を予定。  
東西合同開催。50名程入店可能な店があれば情報を教えてください。  
役員は次回役員会までに候補店をリストアップしておいてください

#### ③会員増強について

新入会員連れてき隊メンバーは今月末までに進捗状況を報告。  
岐阜支部から合併による退会が2店あるので、より積極的にお願いします。

#### ④キャンペーン協力について

- ・9/25 7:30 無保険車追放キャンペーン
- ・10/7 8:00 盗難防止の日キャンペーン

どちらもJR岐阜駅にて。ご参加よろしく申し上げます

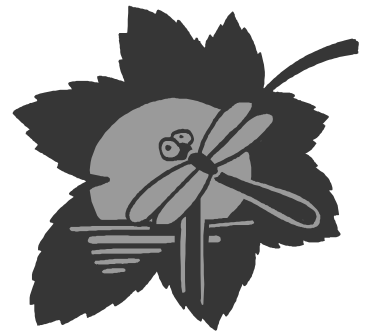
#### ⑤県代協からの報告

- ・日本代協コンベンション(11/15～16)、東海ブロック人材育成セミナー(12/6～7)
- ・第14回認定保険代理士認定証授与式&賀詞交歓会を1月22日17時から開催予定
- ・役員改選に向けて選挙管理委員会立ち上げ

#### ⑥その他

- ・10月24日14時から教育セミナー開催(於:セラトピア土岐大会議室)。  
岐阜支部から少なくとも30名は参加していただきたいのでご参加をお願いします。
- ・第3回合同ブロック会について。講師の希望があればお早めにご連絡ください

※次回役員会は平成25年10月4日(金)12:00～ 場所 岐阜県図書館レストラン杏にて



## 【西濃支部報告】

### ○9月例会報告

開催日時 : 平成25年9月4日(水) 12:00～13:00  
開催場所 : 大垣「鶴見天近」 参加者数 : 19名 報告者名 : 小林 悦雄  
《議題》

#### ①西濃支部研修旅行予定のご案内

日時 : 11月4日～11月5日 能登方面へ詳しくは後日連絡させていただきます。

#### ②日本代協コンベンションのご案内

日時 : 11月15日～11月16日 東京虎の門パストラルにて  
西濃支部より(株)オフィス養老 野村 様 参加予定。

#### ③東海ブロック人材育成セミナーのご案内

日時 : 12月6日～12月7日 芦原温泉にて  
西濃支部より あいおいサポート(株)河合 様 参加予定。

#### ④委員会報告

- ・企画環境委員会 : 代理店賠償の加入必要性について  
岐阜県下自動車ディーラーへの保険不当扱いについての注意喚起文発送の報告
- ・CSR委員会 : 9月25日(水)無保険車追放キャンペーン参加のお願い  
場所 大垣駅北口 時間 AM7:30より
- ・教育委員会 : 岐阜県代協セミナーのご案内  
日時 平成25年10月24日(木) 14:00～15:30  
場所 土岐市セラトピアにて
- ・組織委員会 : 新入会員7店の勧誘現状報告  
国民年金基金のご案内

#### ⑤その他各社の動向

※次回 10月2日(水) 12:00～ 場所 鶴見天近

## 【中濃支部報告】

### ○9月例会活動

開催日時 : 平成25年 9月10日(金) 10:30～ 開催場所 : 中山道会館太田宿  
出席者数 : 出席者11名 出席率44% 報告者名 : 福地 誉  
《議題》

- ①9月25日(水) 8時45分より、中日本自動車短期大学正門前にて自賠責保険無保険車追放キャンペーンを行います。
- ②10月24日(木) 秋の公開セミナーにおいて、支部からは15名の参加を目標とし、10月度の定例会で正式な参加者を確認します。
- ③新入会員増強について、支部として4先をリストアップしアプローチを続けてゆく。
- ④国民年金基金増強について、9月中に2件を目標とする。
- ⑤ 11月15、16日のコンベンションにつきましては、(有)中部保険事務所の家田圭市さんに出席いただく予定です。
- ⑥ 公正な保険募集、賛助会員の利用について
- ⑦ 地域貢献のための「出前講座」について
- ⑧ 理事会役員改選について

※10月8日(火) 中山道会館太田宿にて定例会を開催いたしますので、支部会員の皆様の参加をお待ちしております。

## 【東濃支部報告】

### ○東濃支部研修会報告

開催日時 : 平成25年 9月13日(金) 13:30～  
開催場所 : クアリゾート湯舟沢 多目的ホール  
参加者数 : 16名 報告者 : 中山 幸士

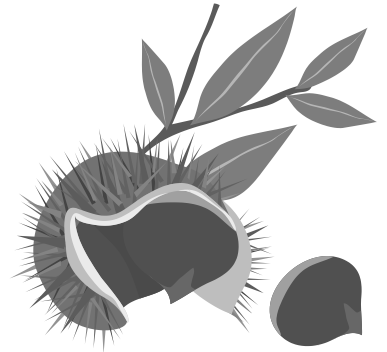
### 《内容》

研修内容 : 岐阜県消費者相談センター講話  
講師 : 朝倉 純子様・大下 亮二様

講習会終了後定例会を開催 16:00～17:00

- 1.秋のセミナー人員確保について30名程度 内5名は受付をお願い。
- 2.選挙管理委員を副支部長の口田さんをお願いしました。
- 3.日本代協コンベンション参加者 副支部長吉村さんをお願いしました。
- 4.代協活動の出席者を増やすために どうしたらよいか?
- 5.認定授与式・賀詞交歓会の連絡

※ 次回定例会 : 10月10日(木) 11:30～ 釜戸町みわ屋にて



## 【飛騨支部報告】

### ○平成25年度第2回役員会開催報告

開催日時 : 平成25年9月10日(火) PM1:30  
開催場所 : ひだホテルプラザ 1階 喫茶室  
出席者数 : 8名  
報告者名 : 馬場 浩之

### 《内容》

- ①秋のセミナーについて …… 10/24 セラトピア土岐 PM2:00～
- ②日本代協コンベンション …… 11/15～16 飛騨支部から成原副支部長が参加されます。
- ③東海ブロック人材育成セミナー …… 12/16～17 飛騨支部から塚本副支部長が参加されます。
- ④平成26年度選挙管理委員 …… 塚本副支部長
- ⑤各委員会報告
  - ・教育委員会 …… 秋のセミナーについて 参加人数の把握
  - ・企画環境委員会 …… 顧問弁護士無料登録について

### 《審議事項》

- ①第2回昼食例会の日
- ②平成25年度広告について
- ③26年度理事及び委員選考について

# 委員会報告

## 【教育委員会】 ★『平成25年度 秋のセミナー』開催のご案内

テレビ番組のコメンテーターとしても有名な弁護士の菊池 幸夫 氏にご講演いただきます。会員の皆様方のお知り合いの代理店の方もお誘いいただき、新規会員勧誘等にもご利用いただければと思います。既にたくさんの方の参加申し込みをいただいておりますので早々にお申し込みください。

記

開催日時 : 平成25年10月24日(木) 14:00～15:30

(13:30 開場)

開催場所 : 土岐市産業振興センター セラトピア土岐 大会議室  
土岐市土岐津町高山4 TEL 0572-54-2120

講師 : 弁護士 菊池 幸夫 氏

演題 : 『身近な法律問題』



## ★損害保険大学課程 コンサルティングコース 申込受付開始



(2014年4月～2015年3月コース)

申込受付期間 : 2013年10月1日～2014年1月31日

- 損保協会認定 損害保険プランナーの認定者となるためには受講必須のコースです。
- コンサルティングコースにはセミナー科目があるため地域ごとに定員数が設定されています。申込者多数の場合もありますのでお早めにお申し込みください。

## 【CSR委員会】 ★10月のCSR活動案内と参加のお願い★

下記の通り詳細をご連絡いたしますので、ご協力いただきますようご案内お願い申し上げます。

①10月 7日(金)『盗難防止キャンペーン』

JR岐阜駅前にて行います。午前8:00分 JR東高架下通路集合。

②募金とペットボトルのキャップおよび使用済み切手の回収のご協力をお願いしておりますが、10月24日(木)のセミナー会場(セラトピア土岐)でも受け付けておりますので、当日ご持参ください。

※1 9月25日(水) JR岐阜駅前、JR大垣駅前、中日本自動車短大校門前にて開催の無保険車追放キャンペーン報告は次月号にてご報告いたします。

※2 地震保険普及キャンペーンについては次年3月10日に行う予定ですので改めてご案内申し上げますので会員の皆様、CSR委員会の皆様のご協力をお願いします。

(CSR委員長 高橋 励)

# 代理店紹介

## 中濃支部 MSTトータル保険サービス

### <代理店名>

MSTトータル保険サービス

### <所在地>

〒501-3821

岐阜県関市平賀町 3-69

Tel 0575-46-9102

Fax 0575-46-9103

### <代表者名>

辻 秀樹

### <スタッフ>

営業 2名



### <取扱保険会社>

損保 三井住友海上火災保険（株） 計 1 社

生保 三井住友海上あいおい生命保険（株） 計 1 社

### <略歴>

1959年 4月 総合保険T s u j i として開業

2010年 6月 現在の名に代理店名を変更し、  
現在に至る

### <事務所の環境>

関市東部の静かな住宅地に事務所があります。

### <経営方針>

お客様の要望にあった無理、無駄のない  
保険商品の提供につとめる。





# 会員投稿

## 東京オリンピックを子供たちの夢に

9月8日未明、2020年の夏季五輪の開催地が東京に決まりました。

今回のオリンピック誘致の決定打となったのは、45分間のプレゼン。皆さんよかったけれど、特に滝川クリステルさんの「オ・モ・テ・ナ・シ」はキュートでしたね。

日本のプレゼンの冒頭で、明晰なフランス語と完璧なBBC英語で、「東北大震災のとき、IOCの支援は子どもたちに笑顔をもたらし、若い選手には希望を与えてくれました」と述べた高円宮妃久子さまの謝辞も印象に残りました。

久子さまが凛とした気品と優しい笑顔で会場の雰囲気を含みつつ、日本人の深い教養と礼儀正しさを示す格調高い挨拶をなさったからこそ、IOCの委員が、後に続くチーム日本のプレゼン内容を信用できたのでは、と思います。



オリンピック開催は、スポーツ振興や内需拡大だけでなく、日本の存在感を世界に示していく大きなチャンスです。経済団体首脳らは「感慨の極み」「日本に元気をもたらす」などのコメントを寄せ、そろって歓迎しています。ご存知の通り、1964年大会に牽引されたオリンピック景気は、その後の高度経済成長、経済大国の基盤につながりました。

子ども達に「スポコン(スポーツ根性)漫画」が大流行したのも、前大会の影響でした。

1966年に連載が始まった「巨人の星」もその一つ。いつかスター選手として活躍する日を夢見て、血のにじむような努力をひたむきに重ね、裕福で才能あふれるライバルと戦いながら夢に立ち向かっていく主人公・星飛雄馬は、当時の日本の子供たちに大人気でした。

欧米人よりかなり体格も小さかった敗戦国ニッポンの子どもたちが、「自分だって、大きな美しい夢を持てる。自分の限界まで努力すれば、その夢をつかめる」と希望を持ち、正々堂々とライバルと競い合う自信を持ったこと、そして本当に豊かな社会を実現できたこと。それが、前回の東京オリンピックがくれた最高の贈り物だったのだと思います。

オリンピックは美しい夢。東京オリンピックが今の子供たちの大きな希望となるよう、私たち大人も背筋を伸ばして努力しましょう。

(匿名希望)

## 世代交代と保険代理店の事業モデルを考える

### ◇函館、苫小牧の旅

9月19～21日、3連休の直前、北海道代協の支部セミナーで函館、苫小牧に行く機会を得た。どちらの地も久々で、苫小牧は10年ぶりとなった。函館支部セミナーは代理店、保険会社社員等約50名が集まった。例によって時間オーバーで関係者をハラハラさせた後、夜、懇親会で交流する、楽しいひとときである。その後に地元の高梨さん（日本代協副会長）にアワビ料理が自慢の店に連れて行ってもらおう。そこで出された「水貝」には驚きかつ一口食べて唖った。塩水と南茅部（みなみかやべ）コンブの出汁に泳ぐ活きアワビのぶつ切り、これは究極の食べ方ではないか、というほど新鮮、コリコリかつ上品な甘みがある形容しがたいまさなのだ。聞けば、かつては海で取れたてのアワビをその場で豪快に食べる美味さを再現したものとか。下敷きにされた昆布のうま味も忘れ難かった。活きアワビの食べ方としては、水貝もいいが、おろし金ですり、ネバネバのガモメ昆布とともに山ワサビ、醤油をかけ温かなご飯で掻き込むのが絶品とか、一度試してみたいものであった。

19日発生したJR北海道大沼での貨物脱線事故により、20日、函館から苫小牧までの特急は終日運休で、函館からはバスで振り替え、途中から臨時列車ということだが、バスの時刻が11時過ぎで予定の午後2時半まで苫小牧着は絶望的だった。そんな折、前夜ご一緒した高梨さんが心配され各方面に連絡を取り、持ち前の男気で愛車のベンツで道央高速を使い送ってくれるとのこと。この申し出、本当に有難かった。3時間余をかけての苫小牧までの、思いもしなかった珍道中、高梨さんの代理店歴やエピソード、思いのたけ、日本代協にかけける熱き思い、いまは直資代理店の手伝いをしていることなどを率直にお聞かせいただく貴重な場ともなった。苫小牧・室蘭両支部合同セミナーに両地域の代理店のみなさんや保険会社などから約50名が参加された。夜の懇親会は地元の代理店が参加され、30代前半の若手メンバーが前面に出てきて頼もしく思った。魚屋の社長がやっているという刺身居酒屋で出された豊富な海の幸に驚く。中でも旬の大サンマの原始焼きは、本場ならではの、見たこともないサンマの型の大きさといい、原始焼きという火の周りに魚を刺して焼くスタイルのものだけに、好物の内臓を含め納得の一品であった。地域の代理店の方々との出会いは思い出深いものがある、苫小牧も10年ぶりであった。当時ワンショットバーでテキーラをソーダ割りしたショットガンというカクテルを競い飲み合った方との再会もあったが、お会いしたかった一人は病に倒れ今では息子さんが継承しておられる、そしてすでにその店もなくなったことも知った。人のご縁の不思議さや10年という歳月は悲喜こもごも織り交ぜて流れていることを思わずにはおれない感慨深い旅となった。

### ◇スマホサービスの進展

最近スマホすなわち電話やネット機能を有する多機能携帯情報端末のパワーの進展ぶりに、「ここまで来たか」と改めて驚かされた。義母の誕生日に、デジカメを忘れ、止むなくスマホで写真を撮ったが、さてそれを印刷するにはどうしたものかと考え、ネットで調べてみたら、コンビニのマルチプリンター設置店で、専用アプリ、Wi-Fiを使えば、たやすくプリントできると知り、早速試してみた。近くのサービス対応コンビニを調べ、コンビニに出かける。プリンターの操作手順に従い、登録番号などをスマホに入力し送信し、お金を入れ、その場で数分待つと、アール不思議、たやすく選んだ写真がプリントされ出てくるではないか。PDF文書なども同様にたやすく取り出せると言う。

スマホ対応のフォトショップに頼むか、自宅のプリンターでプリントする方法ぐらいいい浮かばなかったが、いずれも面倒臭い。今回、スマホ機能を使い、無料専用アプリ（ 아이폰「プリント スマッシュ」）を使えばいとも簡単にコンビニで写真プリントができることがわかったからだ。いろいろな生活シーンでスマホを活用した新たな応用は進んでいく。

これまで専門ショップに任せていたサービスのいくつかは、確実にスマホ経由で代替されてゆくことになる。量販店といえどその例外ではない。大手家電量販店の世界でもそれを脅かすのは、全く違う世界から来たライバルで、もともとは書籍のネット販売から始まり、今や多様な商材を扱うアマゾンに見られるネット系ビジネスモデルである。

保険サービスの場面でも、すでにスマホ革命は始まっている。従来はパソコンが時代を制してきたが、今ではスマホが、その座にとって代わる勢いである。すでに保険会社でもモバイル会社と提携の形で1日単位で加入できる簡易型保険の開発をすすめ、レジャー保険、旅行保険や自転車保険そして自動車保険などその分野も急速に広がりだしており、新たな通販モデルとして市場浸透が進んでいる。これからの時代を展望する時、携帯性に優れ、いつでもどこでも活用可能な仕組みとしてスマホが新たな業態を開拓することになりそうである。それはまた現在の事業のあり方、商売のあり方を大きく変えてゆく。それを直視し、スマホをうまく活用した、新たなビジネスモデルをいかに打ち立てていくか、目が離せない時代になった。

### ◇「あれもこれも」特性に応じて

こうしたネットワーク環境の変化により保険代理店モデルも様変わりがある。スマホやタブレット型の端末機器の普及で、保険販売の在り方も大きく変わりつつある。

ネット業者の専売特許とされてきた保険の通販事業も、最近では、専業代理店ですら試みるようになってきている。これまでの対面型代理店がアプローチしにくかった顧客層に対する効率的な販売手法として、通販手法や店頭販売手法などが開発されてきているが、通販専門会社のみならず既存の代理店制をとる保険会社も、これらニューチャネル専用の商品の開発にも力を入れている。しかもこうした商品を見込み客開拓や顧客な多様な選択肢の一つとして扱う専業代理店も増えてきている。

保険商品のコモデティ化（汎用品化）の開発が進むのに応じ、それ専用の販売手法の検討も多様に展開されるようになっていく。今では「あれかこれか」という2者択一的発想から「あれもこれも」特性に応じて、という発想法が求められている。

### ◇世代交代とネット販売活用

地域の専業代理店も、まさにこうした発想法をとるところが増えている。しかもそれが、代理店経営面の世代交代とリンクしているから面白い。保険代理店の次代を担う年代層にはネットやIT技術の活用に対するアレルギーはない。むしろこれらは親和性の強いツールである。そこで、見込み客や潜在顧客の開発にネットを活用していこうという指向性は次世代層に強い。

しかもIT操作を他人に頼ることなく、ITリテラシーを有し、自ら主体的にとり組めるから強い。ITの世界ほど他人任せでは機動的な展開は難しくかつまたコスト的にも合わないからだ。

親の世代は、こうしたITには懐疑的で、事務所内でコンピュータの前に座りっぱなしで、何を趣味的なことに貴重な時間を割いて要るのか、外へ出て顧客を見つけなければ数字は出ない、という目で眺めているが、ネットでの試行錯誤の結果、新たな見込み客、潜在顧客層の掘り起こしは、若年層の獲得などが具体的な数字になって毎月コンスタントに出だしてくると、今度は驚きの目で見つめることになる。そんな光景があちこちの代理店で今見られ出しつつある。

例えば、地方で、ネットを活用して大きな成果を上げているところも出てきた。首都圏で、法人マーケットに強い乗合代理店の子息が、海外経験・交流やネット技術を活かし、海外旅行保険のネット販売を展開し大きな成果を上げ、それに加え、最近では1日自動車保険の件数も1万件を達成するなど急速に成果を上げつつある。また、離島で、保険、修理やレンタリースなど多角的な事業を展開し圧倒的な存在感を持つ代理店が、新たにネットを活用し、「地方からの挑戦」として、モバイル通販の1日自動車保険を契約2万2千件以上、顧客数1万人を取り扱うまでになっている。地域代理店という限界を越えて、顧客の分布は全国に広がる。

#### ◇地域を超える顧客分布も

このようなネット販売事業を担うのは、情報ネット技術を有する次世代スタッフが中心になっている。ネットで全国的対応を図っており、その取り扱い種目も増やしつつあり、保険商品によっては、年金保険のようにきめ細かなサービスを要するものは、各地の代理店の対面サービスを組み合わせ、新たな展開を図るため、趣旨に賛同する代理店とのネットワークづくりも進める。見込み客層の掘り起こしは、またいろいろな業種との新たな提携の始まりでもある。顧客情報のあるところをかぎ分けていろいろな提携話が持ち込まれるからである。こうした光景があちこちで目撃されるようになってきた。またネットビジネスは、地域密着、ローカル性という専業代理店の在り方を越える可能性がある。どこからでもネット上でアクセスが可能だからだ。これに伴い、地域を選ばない特性の商品は良いとしても、きめ細かな地域サービス対応や対面でのサービス対応を図る必要のあるものもある。とすると、今度は各地の代理店同士が相互に協力し合い、融通し合って顧客を守り合っていくネットワークも必要になる。こうした動きもすでに一部始まっている。どのような専業代理店のビジネスモデルが出来上がっていくのか。多様な取り組みが必要な時代になって来た。

#### ◇「おもてなし経営」企業の選出

ところで、改めて地域における代理店ビジネスの存在意義を再確認する動きもある。

2020年オリンピック招致最終選考の場の東京のプレゼンで、招致アンバサダーのひとりがフランス語で紹介した「お・も・て・な・し」という言葉が世界の関心を集めた。ところで、同じおもてなしという言葉で冠した「おもてなし経営」ということをご存じだろうか。経済産業省では、おもてなし経営企業を選考しようとして、地域で光り輝く日本のおもてなし企業を発掘・公表する取り組みをしているが、保険業界での認知度は決して高くない。しかし、本来顧客満足度においても経営品質においても、顧客や社会との密着度に置いても、人で成り立つ産業である保険代理店事業は、このおもてなし経営を実は地で行く産業なのではないだろうか。企業選にどんどん保険代理店の選出事例が出てきてほしいものである。

経済産業省では、厳しい競争環境の中でも、地域・顧客との関係を徹底的に強化することで、価格競争に陥らずに顧客のニーズに合致したサービスを継続的に提供し、顧客のみならず従業員、地域・社会から愛される企業が存在するところから、このような企業で実践されている従業員の意欲と能力を最大限に引き出し、地域・社会とのかかわりを大切にしながら、顧客に対して高付加価値・差別化サービスを提供する経営を、おもてなし経営と称し、地域サービス事業者が目指すビジネスモデルの一つとして推奨している。 <http://www.omotenashi-keiei.go.jp>

平成24年度おもてなし経営企業選では、「北海道」「東北」「関東」「中部」「近畿」「中国」「四国」「九州」「沖縄」の地域わけで、全国50の企業が選出されている。それぞれ選出された企業の経営理念と企業文化の優れた取り組み、選出されたポイントとしては1)社員の意欲・能力向上、2)客様との関係強化、3)地域・社会との関わり、のいずれかにつき、その特徴点が解説・紹介されている。

#### ◇広島のとっモローも現場急行サービスと地域社会貢献で初選出

この選出企業50社には、実は、広島・呉の保険代理店、株式会社とっモロー（代表取締役阪井善和、正社員数11名、業務提携契約社員9名） <http://www.h7.dion.ne.jp/~see.you/tomorrow/>が選出されていることに注目したい。同社は、1984年の創業当初から契約者最優先、年中無休24時間フルタイムで事故受付、現場急行を貫いてきた、2000年9月には現場急行の理念を持った代理店と修理工場の連携ネットワーク「山陽ヘルプネット・とっモローネットワーク」を発足、この協力体制により広範囲の事故処理対応ができるようになり、現在は山陰、全九州、北陸に広がっている。このようにとっモローグループとして地域活性化に取り組み、急行戦隊「カケツケルンジャー！」による24時間年間無休の現場急行の事故対応で顧客満足度向上（安心）と生産性向上（対応期間の短縮）を実現したことと、地元呉市や保険代理店業界への高い貢献意識で地域・社会とのかかわりを持っていることが評価された。地域社会への貢献では、地域活性化のための地産地消推進クーポン券「とっモローサークル」をつくったり、毎年地元商業高校からインターンシップ生を受け入れたり、呉市役所と連携した婚活イベント「婚活サークル」「お見合いカレッジ」を開催。これまで会員は1100名を超え、156組のカップル成立、12組の結婚実績がある等地域からも評価されている。また街づくりやボランティアにも社員全員が参画している。

#### ◇25年度おもてなし経営企業選応募開始

経済産業省では、平成25年度もおもてなし経営企業選を実施する。「おもてなし経営」のコンセプトに合った経営を実践されている企業に応募してもらい（応募期間：9月上旬～10月31日）、書類審査（11月）、経営者ヒアリング（12月～1月）、現地訪問（2月）、選考委員会などを経て、他の事業者の参考となるような企業経営事例を選出し、「平成25年度おもてなし経営企業選」としてとりまとめる。

地域で特徴ある代理店経営を営む代理店もいろいろ出てきている。個性化、多様化、独自の取り組みが求められ、かつまた地域社会で評価される経営品質の営みがクローズアップされる時代である。すでに広島のとっモローが保険代理店として選出されたのには大きな意味がある。われこそはという意欲的な事業展開をしてきた代理店は、このような「おもてなし経営企業選」にぜひ応募され、事業モデル確立の励みにしてもらいたいものである。

（保険ジャーナリスト、inswatch 編集人）

## 伏見宿から太田の渡しへ

中山道は国道 21 号ぞいに坂を上り伏見宿に到着します。坂を上ったすぐに、「伏見宿本陣跡」と刻まれた大きな石碑がみられます。

ほかの宿場より 50 年遅れて誕生した宿場ですが、近くの木曾川の川湊であった新村湊や上流の兼山湊を控えて栄えていました。

この新村湊やライバルの兼山湊は、中山道という陸運と木曾川の水運による物資の集散地で、かつては商業都市のような感があつた町として栄えていた所です。現在では、兼山湊跡に残る常夜塔や石畳で偲ぶばかりです。



場では、あまりみることはできません。彼女たちの名前は刻まれてはなく、宿場の繁栄に寄与していた彼女たちが哀れになってしまいそうです。

北陸街道の小松から大聖寺の中間、串茶屋には北陸最大という遊郭があり繁栄していました。ここの地区の墓地には大きな区画の中に遊女の墓が大小 36 基も並んでおり、いずれも遊女たちの名前が刻まれています。

伏見宿から、次の木曾川の太田の渡しまでの中山道は可見市内を通りますが、現在、国道 21 号や国道 21 バイパスとなっており大きな変貌を遂げています。

さて、当時、どこの宿場の宿には、中居さんと別に、あるいは兼任かもしれませんが、公娼の飯盛女とか宿場女郎とか呼ばれる女性たちが働いていました。旅人に飯を盛りながら、一夜を一緒にという女性たちです。宿場を支配していた領主は、飯盛女の定員を設け登録させ、1名につきいくらかのように税金を取り立ていましたので、中には未登録の飯盛女もいたようです。伏見宿の外れの洞興寺の傍らにはこんもりとした「女郎塚」があります。伏見宿で働いていた身寄りのない飯盛女たちが祀られているとか、旅人の安全を祈願するという塚です。

このような名もなき彼女たちを祀ることは、ほかの宿



(まつお・いち) ライフワークは地域史(近世交通史)。著書は『飛騨街道紀行』『北陸街道紀行』等多数。

現場から 急ぎで移動 (有) イブカ

**車のトラブル なんでも 365日・24時間**  
**いつでも**  
**お電話1本で すぐに駆けつけます!**

岐阜県損害保険代理業協会 会員様の お客様に万が一事故故障等が発生した際には  
レッカーロードサービス専門会社 有限会社イブカをご用命ください。

**24時間ロードサービスダイヤル 至急GO!! レスキュー**

 **0120-495-039**

**Tel 058-393-2524 Fax 058-388-7301**

岐阜本社	岐阜市柳津町南塚 4丁目 249
岐阜本荘営業所	岐阜市敷島町 9丁目 1-1
岐阜羽島営業所	羽島市足近町 3丁目 634-1
岐阜笠松営業所	羽島郡笠松町門間 702-1

< 今月の復旧事例 > マンション駐車場バリカ復旧



マンション横駐車スペースのバリカに工事の車両がぶつかってしまいました。

現在すぐ前でマンションの工事をしている為、滋賀県草津市でしたが至急復旧することになりました。

< 場所 > 滋賀県草津市地域

< 費用 > ￥116,550-



被害状況



復旧後

岐阜県損害保険代理業協会 提携会社

一級建築士在籍の **ホームステップ (株) イケダ**

**☎ 058-271-6788 (24時間即日対応)**

車の下取り・買取りはJCMにお任せ！現状事故車も買取ります！



**JCM**

車を買換える時、ディーラーでの下取りより買取専門会社に売却した方がお得な場合があることをご存じですか？とは言っても、どこに売り、また値段は相場に合っているのかなど不安なことたくさんありますよね。そんな時は買取専門の、“JCM”にお任せください。社団法人日本中古自動車販売協会連合会と大手企業20社により1984年に出資設立されたJCMは、どこよりも安心・安全にお車の売却をサポートします。無料出張査定から、ご契約・引取り・名義変更まで全てお任せ頂けます。普通車に限らずトラックなどの商用車や、現状事故車にも対応可能です。愛車のお乗換え・ご売却を検討中のお客様がいらっしゃいましたら是非一度JCMをご紹介ください。

■■株式会社JCM 名古屋支店

TEL : 052-561-8899 担当 : 川崎まで■■



査定は資格を持った認定査定士が対応

《交通事故による損害復旧工事》

No.0120

岐阜市鏡島地内 転落防止柵・アルフェンス復旧工事  
〈着工前〉



復旧工事費用 234,600円  
〈完成〉



\* 市街地道路に設置された転落防止柵と民間アルフェンス復旧工事となりました。

\* 交通量も多い市街地道路での作業となり交通誘導員を配置しての作業となりました。

24時間・年中無休の安心対応。Speedy Network で 東海・関西・北陸をカバーする

名古屋市一般・指名入札参加資格 法人コード708110

有限会社 岐垣創建 代表取締役 佐藤有巨

本社 TEL 0584-87-2633 FAX 0584-87-2635 営業所 京都・金沢

E-MAIL [giensouken@vega.ocn.ne.jp](mailto:giensouken@vega.ocn.ne.jp)

ホームページをご覧ください。 <http://www.giensouken.jp>

# DRPネットワーク株式会社 が提供する「安心サービス」



## 5つの特典

- 1 引取・納車の作業が無料
- 2 代車が無料
- 3 修理終了後、ワシナー保証書を発行
- 4 保険を扱わない修理は、工賃10%割引
- 5 板金・塗装修理 300円以上

### DRPネットワーク株式会社

〒125-0053 東京都葛飾区鎌倉 3-18-1  
TEL:03-3673-5552 <http://www.5552.co.jp/>

事故車の対応・修理は  
トップネットワークのDRPネットワーク  
加盟修理工場におまかせください。

お近くの加盟店工場までお問い合わせください。

- TEL / 携帯宛先
- A (有)オートライフ** 058-371-8288  
〒504-0815 各務原市藤原東栄町2-62 前川 貞男 090-3159-6615
  - B (有)河八商事(クイズモータース)** 058-276-8533  
〒500-8263 岐阜市西部新所3-250 河村 健太郎 080-4215-4477
  - C BP MORIKEI** 0575-28-2284  
〒501-3956 関市保明1631 森 敬 090-8335-5603
  - D (株)大原自動車工業** 058-271-5704  
〒500-8288 岐阜市中鷺2-107 大原 孝司 090-1413-6630
  - E (有)高山自動車钣金** 0577-32-2617  
〒506-0004 高山市桐生町3-160 新井 典仁 090-8958-4967
  - F (有)大光塗装** 058-278-7505  
〒501-6016 羽島郡岐南町徳田7-40 武藤 勝也 090-3258-5908

日本全国対応 フリーダイヤル ハ ヤ ク ナ オ ス  
**0120-849704**  
Free Dial  
●上記フリーダイヤルにご連絡いただければ、最寄りの弊社加盟店よりお取りにうかがいます。

(株)タカサワ オリックスレンタカー岐阜店  
本社所在地 長野県長野市南千歳1丁目15番地3

レンタカー店舗 岐阜県 3店舗  
 オリックスレンタカー岐阜店 担当) 目加田 (メカダ)  
 TEL058-268-6543 FAX058-268-6605  
 オリックスレンタカー大垣店 担当) 板津 (イタツ)  
 TEL0584-93-0543 FAX0584-93-0545  
 オリックスレンタカー多治見店 担当) 吉田 (ヨシダ)  
 TEL0572-21-0543 FAX0572-21-0544

その他 愛知県 8店舗 長野県 10店舗 群馬県 7店舗  
 埼玉県 9店舗 東京都 8店舗 神奈川県 2店舗  
 合計 47店舗 (H25 3月末時点)

非メーカー系レンタカーなので、豊富な車種構成!! 軽~高級車まで取り揃え有り!  
 取り扱い車種・各種装備オプション・特殊車両等、何でもお気軽にご相談下さい。  
 レンタカーの事なら、ご期待に応えるオリックスレンタカーへ是非!!

# 岐阜支部 三役紹介

支部長 川島 邦夫  
(有)川島保険事務所



副支部長 大野 広  
(オフィス大野)



副支部長 鶴飼 康弘  
(株)東日コンサル

(9月 ブロック会時 撮影)

川島 : 周りの人に恵まれることについては自信あり。頼もしい二人の副支部長とともに頑張ります。

鶴飼 : 岐阜支部のムードメーカー。主にグルメやお酒関連で大活躍します。

大野 : 岐阜支部 影の支部長。主に行事や数字関連で大活躍します。

## 編集後記

初めて代理店紹介の案内をさせていただきました。当然、新入会者ですので、一番最初に思い浮かんだ代理店が今年入会した“MSTトータルさん”でした。MSTさんとは20年近くの付き合いで、同じ代申、同じ支社で苦楽を共にした仲間。今でも互いの事務所に寄ったり、電話やメールで連絡をとり合う仲で、私の大切な相談仲間です。代理店も大型化、大型代理店のさらなる合併と、なかなか厳しい環境の中での戦いとなっております。お客さんとの関係をさらに強化して頑張っていこうと思います。 (水川 博之)

発行日/平成25年 9月25日 責任者/近藤信悟 発行/広報機関誌委員会  
〒502-0912 岐阜市西島町8-10 Tel 058-294-1221 Fax 058-294-8051  
E-mail : [gfdaiikyo@opal.ocn.ne.jp](mailto:gfdaiikyo@opal.ocn.ne.jp) <http://gifudaikyo.or.jp/>

【編集室メンバー】笠城 茂、北村 篤俊、和田 英樹、水川 博之、安江 努、馬場 浩之、  
近藤 信悟、小西 恭弘、森 信彦